

プレスリリース
報道関係者各位

2019年3月25日
株式会社シーフードレガシー

シーフードチャンピオンアワード2019 最終選考者にノミネート！ 世界の水産業や海洋の課題解決や改善に貢献



この度、株式会社シーフードレガシー（代表取締役社長：花岡和佳男、所在地：東京都中央区銀8-14-9 デュープレックス銀座タワー8/14 201）が、世界の水産業や海洋に関する課題解決や改善に貢献した人に送られる、シーフードチャンピオンアワード（Seafood Champion Award）のファイナリストにノミネートされました。チャンピオンは今年6月10日から14日にタイ・バンコクで開催されるSeaWeb Seafood Summitにて発表される予定です。

本アワードは「リーダーシップ」、「イノベーション」、「ビジョン」、「政策提言」の4部門に分かれており、花岡はステークホルダーと共に水産業の持続可能性や海洋の健全性の向上に貢献した個人や組織に送られる「リーダーシップ」部門にノミネートされました。

持続可能な水産業実現のため、日本のビジネスに適した形で国内企業を主体としたイニシアチブを形成していること、世界のサステナブル・シーフードに取り組む国際組織と日本のマーケットの架け橋となっていることが、今回のノミネートに至った主な理由です。



本アワードは、サステナブル・シーフードに関する世界最大級の国際会議、シーウェブ・シーフードサミット（SeaWeb Seafood Summit）を主催するSeaWebが運営しており、今年で12回目の開催

となります。海洋問題に取り組む世界各地の様々な業種・職種の個人や組織がノミネートされており、SeaWebのプログラムディレクターであるMeghan Jeans氏は、「サステナブル・シーフードのムーブメントを推進する上で文化、性別、業界の垣根を超えて協力することの重要性を物語っている」とコメントしています。

■アワードの詳細はこちら（英語のみ）

<https://www.seafoodsummit.org/2019-seafood-champion-awards-finalists-announced/>

■本件に関するお問い合わせ

株式会社シーフードレガシー（担当：山岡）

miki.yamaoka@seafoodlegacy.com または 03-6884-6496

■株式会社シーフードレガシー（www.seafoodlegacy.com）

シーフードレガシーは、海と人をつなぐ象徴である水産物（シーフード）を、豊かな状態で未来世代に継いでいきたい（レガシー）という想いのもと、社会・経済・環境におけるサステナビリティの実現のため、国内外の水産関連企業やNGOをサポートし、両者を戦略的にネットワークし、日本のビジネスに適した解決策を形にする、コンサルティング/プラットフォーム組織です。